

水源の森応援隊

- 【日 時】 平成 27 年 6 月 13 日（土）10：10～14：15
【場 所】 大桑村 フォレスパ木曾
【内 容】 以下のとおり

森林整備協定を締結している愛知中部水道企業団との交流事業の一環として、「水源の森応援隊」を実施しました。今年度は木曾郡植樹祭が秋季に開催されることになったため、開催時期を春季（6 月）に変更しました。

今回は、大桑村フォレスパ木曾を会場に、企業団管内 4 市 1 町（日進市、豊明市、みよし市、長久手市、東郷町）の住民 81 人（うち子供 4 人）、同水道工事組合 35 人、企業団職員 31 人の合計 147 人が訪れ、上流域の参加者 31 人（貴舟代表副連合長、大桑村 5 人、（保健師含む）、実行委員 17 人、広域連合 7 人、ボランティアリーダー 1 人）とともに育樹作業を行いました。梅雨入り間もない時期で天候が心配されましたが、当日は快晴となりました。

開会式典では、企業団木下局長と貴舟代表副連合長からそれぞれご挨拶いただき、諸注意の連絡・準備体操のあと、グランドゴルフ場周辺の村有林約 0.3ha の除伐作業を行いました。

作業現場では、群生しているツツジ以外の木を除伐しました。斜面が急な場所もありましたが、参加者の皆さんは積極的に作業を行い、土手の上部まで登り不用木を切り払っていました。

12 時頃に作業を終了し昼食をとりましたが、昼食の時間にアトラクションとして、地元大桑村の有志団体（大桑アルプホルンクラブ様・大桑村ヒノキ三味線クラブ『檜弦』様）の演奏いただいたほか、ほお葉巻きや五平餅などの販売（「いなほ」様）を実施していただきました。ひのきの間伐材から作られた楽器は各メンバーの手作りで、その美しい音色に参加者の皆様から大きな拍手が送られていました。

午後は式典会場にて木工体験を行いました。ネイチャーゲームインストラクターの永島芳晃氏ほか 2 名の方の指導により「バードコール」を製作しました。長さ数 cm の木の枝に穴を開け、ねじを取り付けた簡単な作りですが、ねじをひねると「キュッキュ」と小鳥の鳴き声のような音がします。最初はなかなか音が出ない方も、何度かねじを締めたりゆるめたりするうちにきれいな音が鳴るようになり、周辺を散策しながら音を鳴らしてみる方もいらっしゃいました。

最後は閉会式典において木曾地方事務所林務課職員より講評をいただき、14 時 15 分下流域へ向かって出発されました。今回もけが人はなく、無事終了することができました。

※ 本事業は、愛知中部水道企業団より「水道水源環境保全基金助成金」をいただき実施しました。

平成 27 年度 地域間交流事業

☆ 当日の様子



開会式典



会場後より



除伐作業中



除伐作業が進んだ森林



アルプホルンの演奏



ヒノキ三味線の演奏



木曾産材の机・椅子展示



バードコールの製作体験